

# 平成23年度事業計画

## 活動の基本方針

社団法人群馬県法人会連合会は、「法人会の基本的指針」に則り、健全なる納税者団体として税務当局との相互協力のもとに事業の充実を図り、引き続き9単位会が連携を強化しつつ、事業活動の基盤である組織面ならびに財政面の充実・強化を図る。そして、現在特に社会が求める「地域社会貢献活動」「租税教育」に力を入れると共に、法人会の原点である「税」に関する活動を軸足に中小企業に活力を与える税制の実現・予算の執行等を、国・県・市町村に対し積極的に要望活動を行う。

また、重点課題である公益法人制度改革は、平成20年12月1日より新制度の施行が開始され2年半が経過した。県法連・各単位会は、移行期間残り2年半の間に「公益認定を受けるか」「非営利型一般社団の認可を受けるか」を選択することとなる。その為今年度より、新法人移行のため必要な諸事項を速やかにかつ確実に実施することとする。

なお、今年度も県内各税務署及び県税当局と協力して、県内法人会全会一致で「e-Tax」「eLTAX」の利用拡大に向け、法人会としてできる諸施策を全力を挙げ実施する。

今年3月に東日本大震災に見舞われ、原発事故も誘発、我が国は先例なき未曾有の危機に直面している。この非常事態を乗り越えるには、政府をはじめ国民全てが心一つにして復興にあたらねばならない。被害の少なかった群馬県内会員企業も2次、3次被害で苦しんでいる。群馬県法人会連合会としても、県内企業の支援を第一義に考えつつ、県内9単位会の絆を更に強めると共に、全国の法人会と連携し、この難局を乗り切る活動を行う必要がある。

## 事業計画

### 1. 会議関係

総会の開催	単位会事務局長会議の開催
理事会の開催	税務当局との協議会の開催
各委員会の開催	その他

### 2. 会員増強による組織率向上策の推進

組織率については、景気がなかなか回復しない中、会員企業を取り巻く環境は厳しい状況にあり、倒産廃業等による退会も多く、新規会員増強もなかなか上手く行かず大変厳しい状況下にある。

しかし、組織率向上は、法人会の原点であることを役職員一同再認識し、積極的に加入勧奨を行う。また、会員メリットの充実を図り、かつ税務当局及び関係団体へも協力をお願いし一社でも多くの会員獲得を目指し、併せて、事務局・役員や税理士の慰留説得等退会防止の実践により、地道な努力を積み重ね、組織率の向上を図る。

### 3. 地域社会貢献活動への積極的な取り組み

### 4. 税制及び税務行政関係

中小企業に資する税制改正要望の実施

税務行政に関する正確・迅速な情報等の伝達  
大規模法人研修会等の開催  
税務当局及び関係友誼団体との連絡提携

5. 県法連事務局長会議及び単位会事務局研修会の開催

単位会・県連が一体となり事業の改善・推進及び事務局の強化を図るため定期的に県法連事務局長会議を開催する  
9 単位会の事務局職員の資質向上を図るとともに連携を深めるために、事務的な諸問題等をテーマに研修会を開催する

6. 福利厚生事業の推進

「大型総合保障制度創設40周年記念3ヶ年キャンペーン」への取組み  
最終年度目標を達成するため、5月～7月の2ヶ月間「大型保障40周年記念キャンペーンアンケート」を実施、回答者に抽選で景品を贈呈する。  
「ビッグハート・ネットワーク紹介運動」の積極的展開  
ビジネスガード(シリーズ)の積極推進  
会員企業に役立つ火災保険・ハイパー任意労災の積極推進  
がん保険制度・法人会医療保険・WAYSの推進  
会員企業訪問活動の促進及び会員向け健康セミナーの開催  
推進代理店の育成強化と既契約者の法人会制度への転入促進

7. 広報活動の推進

法人会の知名度を高めるため、対外活動の強化と合わせ、広報の拡充強化に努める

会報の発行

ほうじん・優良図書等の配布と斡旋

知名度アップを図るためマスメディアにおける広報活動

ホームページの充実

その他

8. 青年部会連絡協議会・女性部会連絡協議会に対する運営支援

9. 単位会諸事業への協力および新規事業の立ち上げ

各単位会が行う研修会等への講師、テキスト等の斡旋を行うほか、諸々の情報を捉えて正確・迅速に伝達する。

単位会会員メリットが必要なため、県連で新規事業を立ち上げる。今年度は、単位会において「中小企業向け貸倒保証制度」の取扱を推進する。

10. 租税教育の充実を図るための行事を行う

11. 全法連の行事等への参加協力

全法連が主催する全国大会をはじめ諸事業への参加協力

全法連が提唱する「消費税期限内納付推進運動」並びに「e-Tax」の普及推進に努める

12. 法人会全国女性フォーラム群馬大会への支援

24年4月12日(木)に上記大会が開催される。今年4月開催される予定であった、宮城大会が大震災のため中止となった。その為、群馬大会は2大会分を期待される点と自粛ムードの強い大会との微妙な大会となる。群馬県女性部会が力を合わせ、成功に向け努力をしている。

県法連全体で支援をする。

13. その他必要な事業